

11月8日はいい歯の日

11月は「歯と口腔の健康づくり月間」



日本歯科医師会 PRキャラクター
よ坊さん(宮城県)



(一社)宮城県歯科医師会 会長

細谷 仁憲

新型コロナの予防、 全身の健康のために 定期的な歯科健診を!!

歯・口腔が健康であると、全身の健康を保持・改善し、寿命・健康寿命の延伸に寄与します。

歯周病は口腔だけの病気ではなく、心臓病、糖尿病、肺炎、認知症、早産、がん、肝炎等の病気の発症を高めたり、重症化させたりします。また、歯周病菌が産出するタンパク質分解酵素は歯周組織を破壊し、歯周病を進行させると共に、咽頭粘膜の防衛機能を破壊し、ウイルスを侵入しやすくし、更に歯周病で歯ぐきに慢性的な炎症が起きていると、炎症物質が産生され、ウイルスによる感染を促進します。即ち歯周病は新型コロナウイルスもインフルエンザも感染しやすく重症化しやすくします。

コロナ禍で、皆様の中には、「不用・不急」との判断や「歯科医院で感染が起こる」等の誤解により、必要な歯周病の定期管理や歯科治療の提供を中断されて、むし歯や歯周病等の発症あるいは重症化、ひいては全身の健康問題、新型コロナウイルス感染症の発症及び重症化も生じています。

歯科医療機関では、常日頃から感染予防対策を講じており、皆様に安心して通院して頂けるよう心掛けています。これまでに患者さんに対して歯科の院内感染が生じた報告は全国で1件もありません。

歯科治療や定期健診については、ご自身で判断せずに、
**まずはかかりつけの
歯科医院に相談しましょう!**

歯医者さんが家に来てくれる!

宮城県では、お身体が不自由などで歯科医院に通院が困難な方がご自宅等で歯科治療を受けられるよう訪問歯科診療(往診)の無料相談等を行っています。お気軽にご相談ください。

◎お問い合わせ/みやぎ訪問歯科相談室

TEL.022-290-1510 FAX.022-225-4843

第39回宮城県歯科保健大会特別講演(WEB開催) 「ウイズコロナ時代の歯科保健」

新型コロナウイルス感染症と口腔保健との関わりや、感染リスクを減らすために日常生活で気をつけるポイントなど、新型コロナウイルス感染症の現状とこれらについて一緒に考えてみませんか

東北大学大学院歯学研究科
国際歯科保健学分野 教授

■ 公開 **小坂 健先生**
令和3年11月1日(月)~11月30日(火)

参加
無料



QRコードを読み込んでいただくか

宮城県歯科保健大会

検索

と検索してください。

主 催：宮城県・宮城県教育委員会・宮城県歯科医師会

口から守るあなたの健康! 人生を、もっと楽しく、もっと豊かに。

日本歯科医師会 <https://www.jda.or.jp/> 宮城県歯科医師会 <http://www.miyashi.or.jp/> 〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町 1-5-1
TEL.022-222-5960 公式ツイッター <https://twitter.com/miyagikenshi>

